

## 電話1本で実物体験

# 自宅に呼べる室内ドアのショールーム登場！

## 「出前ショールーム 夢はこ」9月19日より個人向けサービス開始

室内ドアの専門メーカーである神谷コーポレーション湘南株式会社（本社：神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：神谷忠重）は、個人向けの室内ドアの出前サービス「出前ショールーム 夢はこ」を2017年9月19日より開始します。

「出前ショールーム 夢はこ」は、2009年から工務店向けに行っていたサービスを個人のお客様を対象にしたものです。事前予約をいただいた個人のお客様を対象に、指定した日時にご自宅にお伺いをして、当社が展開する天井まで高さがある『フルハイトドア』と通常のドアの比較や商品の見学ができる移動型のショールームです。

### ■五感に訴え記憶に残るのはリアルな体験

当社代表の神谷忠重は「インターネットではモノの性能や姿、スペックは伝えられるが、リアルに触れ、五感で感じることで得られる体験の代替にはならないのではないか。」「人は一生に何軒も家を建てるわけではない。」「ドア一つで、広く明るく感じる空間に変えられることを体験、体感し、納得した上で大切な住まいづくりをしていただきたい。」と考えています。室内の垂直空間を作る主な要素は、壁・ドア・窓の3つに集約でき、実は中でも室内ドアは空間のイメージを大きく左右します。一般の人が実際に暮らす住まいの空間をしっかりとイメージするためには、まずは実物を見て、触れて、体感できる場が必要です。実店舗のショールームに加え、さらに『フルハイトドア』を体感していただく機会を増やし、お客様の住まいづくりのサポートをするために、「出前ショールーム 夢はこ」のサービスを展開することにいたしました。



### ■実物を見たい、でもショールームが遠い…高まる個人ニーズ

本サービスは元々、当社が工務店向けに展開していた移動型ショールームです。多くの工務店に利用していただいている中で、個人のお客様から、日程が合わない、まだ検討段階で工務店が決まっていないなどの問い合わせが増加していました。そこで、こうしたニーズに応え、より多くの人々に『フルハイトドア』を体感していただくため、個人宅にショールームを出前するサービスを開始します。各地のショールームを拠点として、1つのエリアに1週間ほど滞在し、予約に応じてお客様を訪問します。



## ■ショールームを再現し、普通のドアと比較体感

『フルハイトドア』の最大の魅力は空間を広く感じられることです。実際に体感していただくことで、その魅力を実感していただけます。「出前ショールーム 夢はこ」はドアに触れる体験をご自宅まで出前する新しいサービスです。

「出前ショールーム 夢はこ」は、『フルハイトドア』を10枚程度搭載し、様々なラインナップが見学できるようになっています。

また、空間の広がりの違いを体感できるように『フルハイトドア』の他にも普通のドアも設置し、比較していただけます。

これらにより、家にいながら、気軽に『フルハイトドア』に触れることができ、『フルハイトドア』の開放感やデザイン性などのクオリティの高さを感じることができます。

「出前ショールーム 夢はこ」に使用する車両は、フルハイトドアの展示用に2tワイドロングボディのトラックを独自に改良しました。



## ■西日本を中心に「出前ショールーム 夢はこ」が稼働

「出前ショールーム 夢はこ」は、横浜から出発し、名古屋～大阪～香川～福岡の道のりで今回は約2カ月の期間で定期訪問を行います。1県約1週間滞在し、近隣エリアでサービスを展開します。予約方法は、ホームページ (<http://www.kamiya-yokohama.co.jp/showroom/yumehaco.html>) に記載している訪問スケジュールを確認して、電話で予約をします。あとは当日「出前ショールーム」を待つだけです。

## ■室内ドアを選ぶ楽しさを、もっと自由に体験できる社会に

個人向け出前サービス「出前ショールーム 夢はこ」の稼働初年度である今年は、約200世帯の訪問を目標としています。

また、当社では家全体を考える際に室内ドアを“空間の顔”と考えています。

室内ドアを“空間の顔”として位置づけ、住む方の個性を表現するアイテムとして、ドアを選ぶ喜びを知っていただきたいと願います。



## ■サービス概要

○サービス名 : 出前ショールーム 夢はこ

○開始日 : 2017年9月19日

○内容 : 『フルハイトドア』と通常のドアとの比較ができ、約10枚の実物のフルハイトドアのラインナップを見て体験できる移動型ショールーム

○予約方法 : ①「出前ショールーム 夢はこ」のホームページから訪問スケジュールを確認  
②電話 (0463-94-6203) にて日時を予約

○諸条件 : トラックのウィングを開閉するには、一定のスペース (5メートル以上の高さかとれる、4メートル×8メートルの駐車スペース) が必要となります。

○問い合わせ先 : 0463-94-6203

○URL : <http://www.kamiya-yokohama.co.jp/showroom/yumehaco.html>

## 【会社概要】

- 社名 : 神谷コーポレーション湘南株式会社
- 代表 : 代表取締役社長 神谷 忠重
- 本社所在地 : 神奈川県伊勢原市鈴川 50 番地
- 電話番号 : 0463-94-6203
- 創業 : 1942 年
- 資本金 : 9,980 万円
- 従業員数 : 170 名
- URL : <http://www.kamiya-yokohama.co.jp/>
- 事業内容 : 室内ドア『フルハイトドア』の製造販売

＜本件に関するお問い合わせ先＞

神谷コーポレーション湘南 広報事務局

TEL : 03-5411-0066    FAX : 03-3401-7788    E-mail : [pr@real-ize.com](mailto:pr@real-ize.com)

担当 : 野呂 (携帯 : 080-9874-4855)

## 参考資料

### 【神谷コーポレーション湘南株式会社について】

当社は室内ドア『フルハイトドア』を主力商品として、全国各地に『フルハイトドア』のショールームを置いています。

ショールームがない地域の顧客向けには移動ショールーム「夢はこ」を運営し、ユーザー、ビルダー、設計事務所に向けた新しい市場を開拓するために様々な業態開発を進めています。

2000年代初頭のアンケートでは、「ユーザーに聞くドアの重要度は？」の回答において、ドアの重要度は30項目中27番目であり、ドアに対する一般の人の意識は低いということが浮き彫りになりました。これをきっかけとして当社代表の考えで室内ドアの価値を高めたいと、『フルハイトドア』のブランド化を推進してきました。

ビルダーを強力にサポートするアプリ開発や既存客向けのドアの下取りサービス『ドアアップ』といった新たなビジネスモデルを確立させて、固定観念にとらわれがちな住宅産業の古い慣習にイノベーションを起こし、新しいマーケットの創造を続けています。

現在、事業規模はグループ売上高100億円を超え、今後もマーケットの創造を続けながら事業拡張を進めていきます。

### 【『フルハイトドア』とは】

当社独自開発の室内ドア『フルハイトドア』は、一般的なドアとは異なり、天井まで高さがあることが特長です。開けた時に空間の広がりを感じさせ、光も入りやすいので室内が明るくなります。また、閉めている時には壁面化するため、圧迫感がありません。ドア枠も壁面に内蔵しているため、見た目がすっきりと洗練されるだけでなく、足元もフラットで歩きやすく、生活しやすいと好評です。2015年にはグッドデザイン賞を受賞し、そのデザイン性の高さや使い勝手の良さから、感度の高い設計事務所や建築事務所からの注文が増えています。品質・安全性の高さにも徹底してこだわり、開発された『フルハイトドア』は、これまでに60の特許を取得しています。



[左]一般のドア [右]当社の『フルハイトド

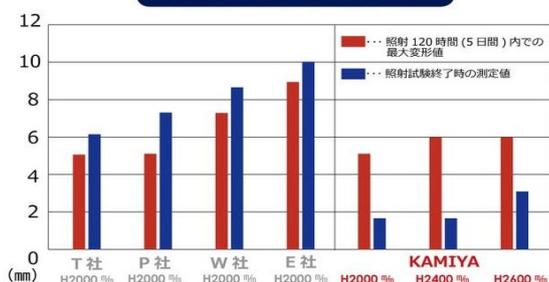
### 【品質】

一般にドアは大きくなるほど反りやすく、品質を保ちながら商品化することが困難でした。通常、製品の品質試験は外部の試験機関に委託する企業も多い中、当社では自社工場内に業界最高水準の環境試験設備を持ち、10年、20年先を想定した試験を繰り返し行っています。

ドアを設置した状態で15kgや30kgの砂袋でそれぞれ衝撃を与え、全体の強度や接着状態を確認する衝撃剥離試験、ドアの表面に40～45度の熱を8時間照射し、最大変形量と変形残留量を確認する照射加熱による反りの試験等、過酷な試験を続け、高さがあるのに反りにくい品質へと進化させてきました。

2005年の発表から当社の主力商品として、出荷枚数は既に500,000枚を超えています。

加熱繰り返しによる変位試験



【BL基準を基にした神谷独自の品質基準】  
タテ・ヨコの最大変形量が1,000mmにつき3.0mm以下、  
変形残留量が1,000mmにつき1.25mm以下を合格とします。

